

TOPICS INTERVIEW Vol.01

郷土愛と行動力が、プロジェクトの原動力に。

【筑紫野市商工会会員】

●菓子工房 小野農園

代表 小野 和子さん

PROFILE

筑紫野市在住、築紫野市商工会を主催する。1989年地元にて子ども服ショップを創業、最大13店舗の多店舗展開を行う。2011年子ども服事業を清算、筑紫野市商工会の「果プロジェクト」に参加するなか、その一環として菓子の栽培とスイーツづくりを手掛ける。

STORY

かつて子ども服専門店を多店舗展開した経験を持つ小野さん。筑紫野市商工会の女性部員として活動し、地元スイーツを推奨、念願の山荘を建てて、現在普及活動に力を注いでいます。

専門店経営が繋いだ「紫プロジェクト」

28年前、子ども服専門店を開業した小野さん。夫が営む建設会社で協力を求め、郊外型ショッピングモールの出店ラッシュの波に乗って多店舗展開へ、やがてバブルが弾けると同業者や取引メーカーが次々と倒産。空いたフロアを埋めるためにさらに店舗数が増え、13店舗になった際、家族の介護とも重なって店を清算する方向へ舵を切ったのは必然だったと語ります。

子ども服専門店を開業したのは「子どもに着せない可愛い服がなかったから」というシンプルな理由。思い立ったらやりたくなる」と笑う小野さんが「地域を盛り上げたい」と地域活性化事業「紫プロジェクト」へ参加したのも必然のことでした。

持ち前の行動力から筑紫野銘菓が誕生

店を出していた地元の大型スーパーから地産地消フェアの企画へ協力を求められ、「筑紫野市にはこれという特産品がない」と指摘されたことで悔しかったと振り返る小野さん。ちょうどその頃、商工会の紫プロジェクト事業より紫芋の苗をもらい受けました。甘いものが好きとの夫の言葉に、芋納禮作りをスタート。試行錯誤を繰り返す中で昔ながらの釜炊きにこだわった久留米の製菓店を見つけ教えることができました。私も勉強になるから」との社長の弁で、創業の邪魔をしない日に限って朝6時から釜炊きの習得が始まり、3年か



菓子工房 小野農園

寮車にグラニュー糖と氷箱を加え、時間をかけて蜜を透過させた「紫芋の甘納糖」、大井山から採む「新井」をイメージした焼き菓子「筑紫野 初見」を製造・販売しています。
※工房では販売もしていません。HPでの詳細は、J.R.二軒車 特産お土産コーナー」大井別荘、大塚荘、大塚荘お土産、おゆめ館、各イベントにて販売中。

事業内容/菓子製造業
従業員数/なし
創業年月日/2014年9月8日

店舗所在地/筑紫野市山家3721
TEL/092-926-1631
URL/https://3016.jp/oimo/

で自分で作るに至ったというのだから驚きです。
しかし、若い頃と違って事業拡大に慎重です。「とにかく、夫の理解があつてこそ。半ば呆れて、夫の理解がなくて、感謝していません。2013年に宇の親塔とスイーツ開発で経営革新を取得翌2014年9月には創業補助金を活用して、自宅車庫を一部改造して菓子工房を設け、地産地消フェアとの開催で工線ができた菓子製造会社とコラボした新しいお菓子も生まれています。
「今後は生産性や利益率を上げることで、地元で喜んでいただけるように頑張りたい」と既に新たな課題に向けて、小野さんは動き出しています。

TOPICS INTERVIEW Vol.02

企業とコラボした、新ビジネスモデルを実現。

【太宰府市在住】

●フードコーディネーターのお店～MSY115～

代表 田淵 真奈美さん

PROFILE

上野出身。太宰府市在住、調理師免許を取得後、飲食店勤務を経て、原研公社に入社。食に関する数々の資格を習得し、現場経験を生かしたフードビジネスコンサルタントとして活動。現在「フードコーディネーターのお店～MSY115～」の代表を務める。

STORY

会社員でもあった田淵さん。フードビジネス最先端の現場に身を置きながら、自身の店舗にて食自、コンサル、ライフサポートの構築など、「食」に関する様々な情報を発信しています。

前例のない新しいカタチの創業広がるフードビジネスの可能性

厨房会社にて業務用厨房機器の営業、設置、メンテナンスまで行う田淵さん。よりフードビジネスの知識と技術を体得する為「フードコーディネーター」や食育インストラクターの資格を取得。ただ食べるのが好き、ではなく「食」を通じて広がる世界に興味があった」と語ります。

現場で多くの人と触れ合う中で、実は一般家庭でもプロ仕様のキッチン用品へのニーズが高く、飲食店開業の希望者が多いことに気づいた田淵さん。また一児の母の立場から食育や食事マナーの分野にも興味を持ち、人々の相談に乗る中でビジネスへの道筋が自然とできていきました。

しかし会社は主力である田淵さんの独立には賛反対をそこで彼女が提案したのはコラボレーションでした。

フードmoreホスピタリティ「食」を通じて人々を笑顔に

創業目的は「食の窓口となるお店を作ること。フードコンサルや食育普及は身体一つでできますが、フードコーディネーターとして専門知識を一般の人々と共有し、信頼関係を築くには場所が絶対必要でした」と田淵さん。まず自己資金集めとして、会社で取り扱っていないキッチン消耗品の仕入れ契約の獲得から開始。その商品を会社に売り、知識を共有することで、ウィーウィーの関係を築きました。会社の移転時期に合わせて、1年間の



フードコーディネーターのお店～MSY115～

プロ仕様のキッチン用品や健康食品等を揃って、地元の皆さんの健康・ライフサポートを提案するお店。食に関する様々な相談も受け付けます。

事業内容/店舗業務用キッチン用品・機能性表示食品等の販売、ライフサポート相談(フードコンサル)、飲食店プロデュース・商品開発、食育普及、調査・食育セミナー講師等
従業員数/なし
創業年月日/2016年11月5日

店舗所在地/福岡市南区柳屋1丁目33-12 柳屋ビル5号
店舗営業日/時間/月～金/9:30～18:00/後月～土はフードコンサル・食育普及等
TEL/090-2514-7115 URL/http://msy115.com



TOPICS INTERVIEW Vol.04

人生明るく楽しく、 成長しながら長く働ける場所に。

【太宰府商工会会員】

●GREAP hair (グレイプヘア)

代表 清水 一平さん

PROFILE

太宰府市出身。存続、又再び専門卒校卒業後、太宰府市内の美容室に13年勤務。長年培った専門的な技術と、得意のカウンセリング力を生かした「GREAP hair」を創業し、現在4年目を迎える。

STORY

地元で長い付き合いが好きな美容師にしたいと美容師歴17年の清水さん。お客様一人ひとりのライフスタイルに合わせて、オーダーメイド提案できるヘアサロンを展開しています。

太宰府商工会青年部に属している友人から、経営指導の担当者を紹介された清水さん。そこからとんとん拍子に話は進行していきました。

清水さんは商工会の創業融資制度や創業補助金・持続化補助金を活用大きなサポートになったと語ります。3月に準備を始めて以来、友人のついでで物件、内装業者がベストタイミングでまわってきて、9月には美容室を圓滿退社、11

**地元の人々が集う
GREAP hairなグループを目指して**

「知るこゝろ」がはじまり
ベストな選択が独立創業

現在3児の父でもある清水さん。最初はまったく創業を考えたこともなく、別業種への転職を考えていたと笑います。当時助けていた美容室では、次期店長職を担うポジション。しかし美容室の経営に対する方向性の違いと自身の経済的理由から、転職を決意。32歳の時でした。

「まだ若いし、人と話すのが好きだから営業職もいけるだろう」とハローワークに行ったら、打ちのめされましたね」と苦笑い。担当者からは同業界への転職を強く薦められたと言います。

「雇われの身である限り、理想を求め転職を繰り返す気がしませんでした。自分の力を生かしつつ、家族を養うには：と考えると、独立創業しかなかったんです」と清水さん。しかし、自己資金ゼロからのスタート。そんな清水さんに声をかけたのが、地元で不動産業を営む友人でした。

GREAP hair (グレイプヘア)

お客様一人ひとりとカウンセリングを密に行い、髪質や習慣、ライフスタイルに合わせてヘアスタイルを提案。オーダーメイドでお客様をプロデュースします。

専業美容師/美容師
従業員数/2名
創業年月日/2013年11月

床前町併地/筑紫野市2-6-26 TEL/092-776-2531
営業日・時間/10:00~19:00
定休日/月曜



TOPICS INTERVIEW Vol.03

常識にとらわれない、 保育の新しいカタチに挑戦。

【筑紫野市商工会会員】

●株式会社リラックママ

代表取締役 浜辺 和子さん

PROFILE

久留米市出身。化粧品店での代理店員を務め、ビューティアドバイザーとして長年活躍。創業セミナー参加をきっかけに第九事業の創業を決定。2011年5月、認可外保育施設を開業。2015年3月には2店舗目をオープン。

STORY

美容の世界から一転、保育の世界へ飛び込んだ浜辺さん。何か、大きな物事を成し遂げたい。その強い思いから、新たな保育施設が誕生。地域の人々を巻き込んで成長を続けています。

勢いよく決めたものの「子育て経験があっても、保育の経験はゼロ。資金繰り、保育士の手配と不安ばかりだった」と浜辺さん。しかし創業支援に強い筑紫野市商工会のサポートのもと、資金や物件探しの問題は解決。保育士については、浜辺さんが長年の美容室で得た、強い人脈ですぐに見つかりました。

保育所にはカフェを併設し、ヨガなどのイベントを実施。1時間からの早朝・夜間を含む一時預かりを始め、出張

**目指すはママの駆け込み寺
まちぐるみの子育てが評判に**

偶然が重なり必然に
未経験で飛び込んだ新世界

好きな美容の世界で活躍していた浜辺さん。ある日何気なく観たテレビニュースで、子どもへの虐待の話が引っかけられていました。その後偶然商工会主催の「ソーシャルビジネスセミナー」の記事を見て、ビビッと来たと言います。参加対象者は主婦層。保育師がいなくても開業の創業希望者。セミナーに参加した浜辺さんは、保育をテーマにしたビジネスプランを作成。「半分勉強のつもりが、どんだんのめり込んで」とプランをコンテスト応募。従来の保育業の枠を超えたプランが大きく評価され、九州大会でのプレゼン権利を獲得しました。

賞金がかかった大会でしたが結果は落選。しかし優秀者5名のうち4名は既に創業者。納得いかない浜辺さんは主催者に直談判。その4カ月後には創業というスピード感に圧倒されます。

**子育て支援・女性のための癒しの空間
リラックママ**

月曜、一階預かり(早朝・夜間休日あり)から就寝保育、ベビーシッター、マタニティケア、産後ケア教室開催から年間経営まで行う。ママと子どものための地域広域型の保育施設です。

店舗所在地/〔本4〕筑紫野市伊豆7-6-3
〔大5〕筑紫野市高井2-18-21
営業時間/10:00~18:00(早朝7:00~、延長~21:00)、休曜/日曜・祭日
TEL/〔本社〕092-926-7723 〔大野店〕092-573-7470
URL/ http://www.rirakmama.com/

非常内容/保育・託児サービス
共 福岡県知事承認番号第114号
従業員数/13名(役員2名、社員2名、パート9名)創業年月日/2011年5月10日

サービスも、「ママの駆け込み寺でありたい」と語る浜辺さん。自身も地元から遠く離れた地で、の孤独な子育て経験があるからです。

創業からは少しずつですが口コミで会員数が増加。施設内で学研教室を開き、小学校高学年の子どもたちを、乳幼児の世話をする光景も見られます。

「かつてのまちぐるみの子育てで、現代でも磨かされた」と、信頼関係を結ばれた家族が集う「リラックママ」は、筑紫野市・大野地区に次ぎ福岡市内への進出を予定。浜辺さんのビジネスモデルは業界内外から注目を浴びています。

TOPICS INTERVIEW Vol.06

健康を現実(カタチ)にする、オリジナルのサービスを展開。

【太宰府市商工会会員】

●晋の整骨院/晋の鍼灸院

院長 石田 晋さん

PROFILE

福岡県出身、太宰府市在住。専門学校を卒業後、10年間、福岡市内の整骨院に勤務。院長業務も務める。理想の整骨院を追求したいと1年しかけて創業準備。2015年5月「晋の整骨院/晋の鍼灸院」を創業。

STORY

“一生運動する体づくりをサポートしたい”と石田さん。“体が動けば心も動く、をモットーに独自開発される整骨院を開業。幅広い年齢層、遠方から多くの患者が訪れています。



TOPICS INTERVIEW Vol.05

地域ととことん密着し、人とペットの日常をサポート。

【太宰府市商工会会員】

●とふろう動物病院

獣医師 元石 圭太さん

PROFILE

太宰府市出身、在任。若手大学医学部獣医学科卒業後、7年間、公立、私立の動物病院にて勤務。2012年度、シタマンを創業。2013年11月、地域密着型の動物病院「とふろう動物病院」を開業。

STORY

“地域の暮らしを動物病院で目指し、3年半前に地元で創業した元石さん。11コマで広がり、日々病院はワンちゃん、ネコちゃん良いよ係を決まていくと頼る人々であふれています。



建業士との関係の大きな力もあり、手づくりで院をつくり上げて行く間、太宰府市商工会の創業塾やセミナーに違い、創業融資制度や持続化補助金を活用、相談を重ね、準備にじっくりと1年2ヶ月の時間をかけました。

地域に溶け込むために、お祭りに参加するなどの努力も怠らなかった石田さん。太宰府市近隣の人口は福岡市の10分の1人は来てくれるだろうか」という不安もありましたが、開業して数ヶ月で打ち

福岡都市圏で初の試み
ジム併設の総合整骨院

おしゃれな雑貨店のような外観を開けるに福岡都市圏で初の導入という動的ストレッチマシンが並ぶ開放的な空間が広がります。以前は、福岡都市圏を中心に11院展開する「グループ」の院長を務めていた石田さん。持ち前のチャレンジ精神で、勉強会を独自で開くなど、仕事に情熱を注いできました。

「動機には申し分ない環境でしたが、もっと整骨院業を究めたいという思いが上回ると石田さん。勉強のために全国の有名な整骨院を見学したことから、開業を決意したと語ります。

悩んだのは開業場所。業界が狭いのでお世話になった福岡都市圏には開業できない。不安な時に出会ったのが今の物件でした。

元は倉庫。「好きなように変えていいよ」というオーナーの一言を受けゼロからの整骨院づくりがスタートしました。

「おさんぽのついでに、ちよっとよっていきませんか？」

このキャッチフレーズやロゴデザインは小学校時代の友人によるもの。人の繋がりの中から翌年4月に物件が決まって以来、設計や建設担当も繋がりが繋がりを呼び、地元仲間たちによる開業準備が本格的にスタート。商工会と密に連絡をとり、創業融資制度、創業補助金、持続化補助金を活用しました。

元石さんが太宰府市にこだわった理由はこの場所に病院があることがひとつと目であるのでしょうか。「物件が見つかるまでの8ヶ月間は太宰府市商工会に電話相談したり、開業した獣医師のブログを見たりしてモチベーションを保っていたと語ります。

手づくりで病院開業

太宰府市で生まれ、中学の時に大都市へ引越した元石さん。その後、大学進学のため岩手、就職で埼玉、青森と転々。子どもも頃、過ごした太宰府には良い思い出がいっぱい。自分の原点ともいえる場所が開業したかったと創業時を振り返ります。

一番苦労したのは物件探し。2012年9月に地元太宰府での開業を決めて以来、青森の動物病院に勤務しながらの検索活動。地元不動産業者に問い合わせますが中々見つからず、近隣の筑紫野市、大野城市を薦められたとい



晋の整骨院/晋の鍼灸院

「施術一助のストレッチ(伸筋トレーニング)、で健康を現実(カタチ)に。お子様からお年寄りまで気軽に受けられ、身体ケアと改善を行っています。ジム併設の総合整骨院です。

事業内容/施術業
従業員数/3名
創業年月日/2015年5月

店舗所在地/太宰府市坂本2-2-1
営業時間/9:00~13:00、15:00~20:30
(土曜日は9:00~17:00)

予約/日曜・休日
TEL/092-555-5871
URL/http://shinno-seikotsuin.jp

消されることになりました。

一人ひとりのメニューをつくり、施術とジムでの動的ストレッチで身体のケアと改善をはかっている予防医学的な側面を持つスタイルが評判を呼び、地域の小学生から会社員、お年寄り、アスリートまでが集うように。SNSの力も手伝って、遠方からの患者も増え続けています。

同時に身体についての勉強会も開催し、同業者からの評価も高い石田さん。「開業するのは、継続に比べれば簡単。これらが勝負です！」と笑顔で語り、今後の活躍が期待されます。



とふろう動物病院

人もペットも心身ともに健康な日々が送れるよう、一緒に楽しんでいく動物病院です。トリミング・シャンプーのサービス、ペットホテルも公開しています。

事業内容/動物病院(人・猫)
従業員数/2名
創業年月日/2013年11月

店舗所在地/太宰府市坂本1-1-18
営業時間/9:00~12:00、15:30~19:00
(12:00~15:00は手術、検査、注射)

休診/水曜、日曜・祝日午後
TEL/092-918-2533
URL/http://tofurou-an.jp

動物病院はコンサルタントに一任するのが常識で、実は太宰府市に動物病院をつくるのは難しいとのこと。その高いハードルで乗り越え、高かった「手づくり」で乗り越えられました。

現在、地元、獣医師会と連携し、地域との繋がりを大切にして診療を行う元石さん。早期発見、治療のきっかけになるからと、トリミングのサービスも実施。

「地域の皆さんの日常生活に密着し、何もなくても散歩ついでに気軽に立ち寄れる動物病院にしたいです。」と笑顔で語ってくれました。